

【児童の実態】

- 一人一人が課題をとらえ、追究することができる。
- 地域に関する学習に、意欲的に取り組むことができる。
- 自分の思いを表現することがやや苦手である。

【保護者の願い】

- 自分の目標をもち主体的に活動してほしい。
- 誰に対しても思いやりの気持ちをもって行動してほしい。

【地域社会の願い】

- ふるさと八幡を大切に、地域とともに成長してほしい。

学校の課題

- 地域に根ざし、地域に開き、地域の信頼をより深める学校づくりをする。
- 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動し、よりよく問題を解決する能力を育てる。
- 集団の中で、自他のよさを認め、相手を思いやり、共に高まり合おうとする心と態度を育てる。
- 運動に親しみ、進んで健康で安全に生活できる実践力を育てる。
- 美しいものや自然に対する豊かな感性を育てる。

【町の方針】

よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。

- 構想や計画の工夫
- 体験的・問題解決的な学習の工夫
- 学習状況や成果の把握・評価の工夫

学校の教育目標
夢をもち、笑顔で学ぶ子
 かしこく、やさしく、たくましく

【教師の願い】

- 自ら課題を見付け、主体的に課題を解決できる態度をさらに高めてほしい。
- 生活に生きてはたらく主体的な実践力、豊かなこと自身自身を表現できる力を身に付けてほしい。

総合的な学習の時間の目標
- 育てたい資質や能力 -

「付けたい力」の観点から

- 学び方やものの考え方を身に付け、自己の生き方を考えることができる

「育てたい心情」の観点から

- 郷土を愛し、地域の人々とともに郷土を大切にする豊かな心で行動・実践ができる

【総合的な学習の時間「かがやき」の学習内容】

地域に関する学習・・・個人やグループの課題を設定して追究し、自己の生き方を見つめる学習
 情報に関する学習・・・コンピュータ・リテラシーを高める学習
 英語に親しむ学習・・・英語や外国の文化にふれ親しむ学習

	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
願う 児童の姿	自分の願いや課題をもち、楽しく追究したり、表現したりすることができる子	自分の願いや課題をもち、進んで追究したり、工夫して表現したりすることができる子	自らの課題を決定し、主体的に課題を追究し、自分の生活の中で生かすことができる子	自らの課題を決定し、主体的に課題を追究し、生活の中で実践することができる子
付けたい力	資料や実物から、それに対する疑問や願いから課題をもつことができる	資料や実物から、自分の経験や生活と比べて課題をもつことができる	情報を整理し、課題を追究する中で、新たな疑問や課題をもつことができる 課題を追究するにあたり、時間配分をするなど、具体的に活動の計画を立てることができる	
	多様な手段を用いて、自分に必要な資料や情報を集めることができる 集めた情報を使い、大事なことを落とさずにまとめることができる	集めた情報を自分の言葉に置き換えてまとめることができる	課題追究に適した方法を選びながら、自分に必要な情報を集めることができる 情報として得たことを用いて、自ら体験してみたり、実際に確かめたり、まとめたりすることができる	課題追究に適した方法を選びながら、自分に必要な情報を集めることができる
合学 うび力	集めた情報を仲間に分かりやすく伝えることができる	自分が伝えたいことが相手によく分かるように話すことができる	自分の主張が相手に伝わるよう資料提示をして話すことができる	自分の主張が相手に伝わるよう根拠を明確にして話すことができる
育てたい 心 情	校区にある自然や歴史を調べることを通して、地域の文化を知り大切にしていこうとする気持ちを育てる。	絶滅危惧種ハリヨを調べる活動を通して、身近な環境に関心をもち大切にしていこうとする気持ちを育てる。	米作りを通して、様々な体験や調べ学習を行い、作業の苦労や自然の恵みへの感謝の気持ちを育てる。	福祉施設調べや体験学習を通して、障害のある人の苦労や気持ちを考へて行動しようとする気持ちを育てる。

家庭・地域社会との連携

- 地域の人材（ボランティア先生）の学習活動への参加～人材のデータ・ベース化とその活用～
- 地域への情報発信の場・・・かがやき学習発表会、学校だより、通信、学級懇談会、道徳実践交流会 など

学習環境の整備と工夫

- 児童が自ら活用できる学習材の整備、児童の学習活動の足跡が残る掲示の工夫、ポートフォリオの活用
- 教育機器の積極的な活用および校内施設・設備と校区の施設・設備の活用、各教科等との関連を図った指導